

ランサムウェアに注意!

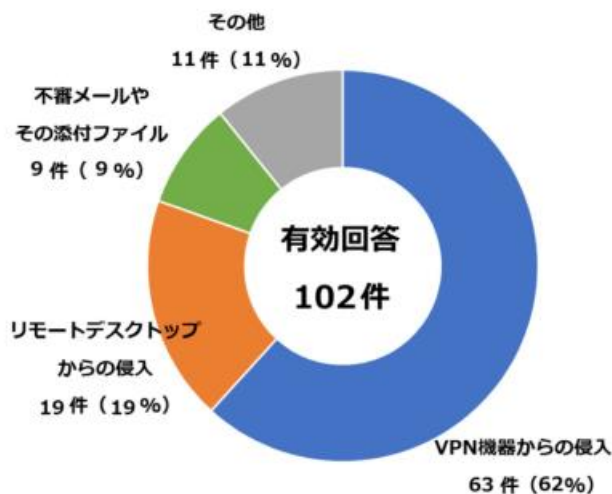


ランサムウェアとは、感染すると端末等に保存されているデータを暗号化して使用できない状態にした上で、そのデータを復号する対価（金銭又は暗号資産）を要求する**不正プログラム**です。

最近の事例では、データを窃取した上で「対価を支払わなければデータを公開する」と二重恐喝する手口が多くを占めています。

また、**VPN機器等のぜい弱性**や強度の弱い認証情報等を悪用し、組織のネットワークに侵入した上で**ランサムウェアに感染させる**手口が多く発生しています。

全国ランサムウェア感染被害の侵入経路（令和4年中）



注 図中の割合は小数点第1位以下を四捨五入しているため、総計が必ずしも100にならない。



被害に遭わないために

● 電子メール等への警戒

- ・ 不用意に電子メールの添付ファイルを開いたり、リンク先にアクセスしたりしない

● ぜい弱性対策

- ・ 利用しているVPN機器やOS等の最新バージョンへの更新
- ・ パッチ等を適用してぜい弱性を残さない



● リモートデスクトップ対策

- ・ 外部からアクセス可能な端末やLANポートを制限する
- ・ 利用しない場合は機能をOFFにする



● 認証情報の適切な管理

- ・ 2要素認証等の導入
- ・ パスワードが外部へ流出した可能性がある場合には、直ちにパスワードを変更する

● ウイルス対策ソフト等の導入と更新

- ・ ウイルス定義ファイルを更新して最新の状態を保つ



● データのバックアップの取得

- ・ こまめなバックアップの取得、ネットワークから切り離して保管
- ・ 復旧作業の確認



被害に遭ってしまったら **警察に通報してください!**

福井県警察本部サイバー犯罪対策課